

令和 5 年 8 月 22 日

一般財団法人家電製品協会
認定センター

資格更新試験問題の差し替えについて

2023 年 11 月 1 日付資格更新の試験問題(アドバイザーCS 法規およびエンジニア生活家電)におきまして、下記のとおり問題文の不備がございました。対象者の皆さまにお詫び申し上げますとともに、下記のとおり処置いたします。

記

科目	該当の問題文	不備内容	処置
アドバイザーCS 法規	小売事業者表示制度では、小売事業者が店頭陳列商品に対し、多段階評価点や省エネルギーラベル、年間の目安電気料金などの情報が盛り込まれた「統一省エネラベル」の表示をすることとしている。	正文として出題したが、表現上、誤文と判断されかねない箇所があった	別問に差し替え
	電気用品安全法の例外承認制度としてツーリストモデルがある。外国規格に適合している製品を国内製造又は輸入する事業者は、「外国からの旅行者や日本人外国旅行者等」に限定して国内で販売する場合、経済産業大臣の承認が得られれば、基準適合義務や表示義務は免除されるが、事業届出が必要となる。	問題文の内容は正しいが、参考書に記載された内容だけでは正誤の判断がつかない	別問に差し替え
エンジニア生活家電	オールメタル対応の製品では、磁性鍋か非磁性鍋かの判別を、加熱コイルに流れる電流値によって行い、非磁性鍋と判別した場合は、加熱コイルに非磁性金属鍋加熱用の高周波の電流を流す。加熱コイルの周波数を上げると表皮効果により鍋の表皮抵抗が小さくなり、より小さい電流で 黄火力 が得られる。	高火力 と表記すべきところを 黄火力 とした誤記があった	別問に差し替え

以上